

# 浜田林業部トピックス(3月号)

TOPICS 1

## 林業就業者の定着強化のための研修会を開催

3月13日(水)に川本合同庁舎501会議室において、江の川下流域林業活性化センターが「林業就業者の定着強化のための研修会」を開催しました。

この研修会は、近年、木材生産量が増加する中で人材確保が喫緊の課題となっており、より働きやすい職場づくりを目指す森林組合や林業事業者向けに企画したものです。

当日は県央・浜田地域の森林組合、林業事業者の経営者や管理職、中堅職員を中心に自治体の林業関係職員など25名が参加しました。



研修会の様子

### 講師と研修内容

講師は令和2年に東京都から川本町に1ターンされ、現在は川本町教育委員会に勤務するかたわらアンガーマネジメントの普及活動に取り組まれている城所佑志講師にお願いしました。

研修名は「部下を伸ばして育てる伝え方研修」です。研修では①アンガーマネジメントの考え方、②怒りのメカニズムと付き合い方、③上手な叱り方と悪い叱り方(NGワード等)などについて説明がありました。

また、1ターン者の立場から「子育て世代の1ターン者は子供や家族とゆっくり過ごす時間を求めて都会から田舎にくるのだから、土曜日勤務になる会社は敬遠されやすい」とのアドバイスをいただきました。

研修の中では、業種や職階が異なる4名ごとの班に分かれてグループワークも行われました。叱ることと叱らないことそれぞれのデメリット・メリット、などについて意見交換をしました。



城所佑志 講師



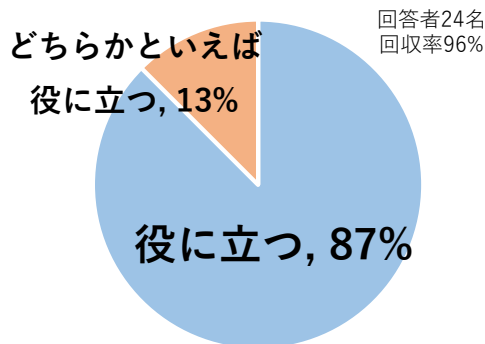
グループワークの様子

### 研修の評価と今後の取組み

研修後のアンケート結果を見ると、研修内容について回答者全員が「役に立つ」、または、「どちらかといえば役に立つ」と回答されています。

具体的かつ実用的な研修内容で、参加者にとっても好評だったことがうかがえます。

参加者の皆さんには、上手な部下への伝え方(叱り方)を身につけて、自分も部下も働きやすい職場づくりに取り組んでもらえたらと思います。



※どちらかといえば役に立たない、役に立たないとの回答はなし